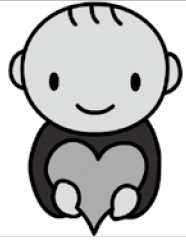


「こころ」ぼ

こころの「こころ」ぼ



スクールサポーター
(臨床心理士)
小林 真理

虐待について

～世代間連鎖～

「知ることからはじめよう」

虐待というと目をふせたい、耳をふさいでしまいたい話題かもしれませんが、実は意外と身近で避けて通れない社会問題なのです。今回は虐待とその連鎖について触れていきます。

前回のこころぼでは、虐待を受けて育った人が親になった時に、愛着関係を作りにくいという点、乳幼児期の愛着形成ができないことは、子どもの脳の発達にも悪影響を及ぼし「愛着障がい(後天性)」となりやすいのですが、その行動は「発達障がい(先天性)」と似たような状態となることをお伝えしました。

「全ての人が」というわけではありませんが虐待を受けた子どもが親になったとき「自分の子どもへ同じように虐待

を繰り返してしまっていることを「世代間連鎖」「世代間伝達」という言い方をします。これは、我が子

に対して「どうしたらいいかわからない」「かわいいと思えない」という不安や、時には自分の育ちを思い出してしまい、子どもと関わることで自分が、自分の受けた虐待の経験と重なってしまい、意識的にしろ無意識にしろ、結果として子どもにあたってしまふ、ということの意味しています。小さい頃から虐待を受け、愛着が形成されないままに大人になってしまった人に多いといわれています。

そもそも虐待とはどういうことを指すのでしょうか。

虐待には、暴力などの身体的虐待、暴言や罵倒などの言葉による虐待、養育放棄や最低限の世話をしてもらえない状況が長期間続くネグレクトや、家庭内の暴力(ドメスティック・バイオレンス)を日常的に目にするような心理的な虐待、実の父親や祖父、再婚などによる養父からの性的な虐待などがあります。「われらが」家庭という閉鎖的なところで長期間にわたって行われ、子ども達は「どうしたらいいかわからないまま」「優しい時もある」と親を信じながら、心も身体も精神的にもボロ

ボロになってしまっているのです。

このような虐待をかつて経験してきた養育者にとっては、子どもの「子どもらしい」言動であっても、自分の経験が刺激されて「許せない」「ちゃんと言えなさい」「自分の子どもにこのろは許してもらえなかつた」のように、それが「虐待」という意識のないままに子どもに対して同じようなことを繰り返してしまふ悪循環が起きてしまふのです。虐待は許せないことですが、悲しい連鎖の中で起きていることは確かなのです。

この連鎖を断ち切っている人も、断ち切ろうと努力している人もたくさんいます。そのために周りに助けを求めている人もたくさんいます。子ども達を守ろうと動いている人もいます。子ども自身がヘルプサインを出して、助けてもらいたい、なんとか気づいてもらいたい、と動いていることもあります。

「卵が先か、二つトリが先か」。誰が悪い、何が悪いと責めるよりも先に、もしかしたら、私たちが気づきと、ちよつとした勇気と声をかけるなどの行動で、この連鎖を食い止めることができるかもしれないですね。

図書館コーナー

◆中軽井沢図書館

イベントのご案内

◎実験劇場

(図書館友の会・英会話)
クリスマス・ティーパーティ
とき 12月5日(土)
14時から

◎青木館長朗読会

宮尾登美子 追悼「別荘」他
とき 12月12日(土)
14時から15時まで

◎おはなしツリーによる
おはなしの会

幼児向け
とき 12月14日(月)
10時30分から

クリスマススペシャル
とき 12月20日(日)
10時30分から

◎図書館研究会

(図書館友の会)
テーマ「図書館と
とき 12月16日(水)
13時から

本が泣いています

新聞、雑誌、図書の切抜きが見受けられます。誰もが気持ち良く利用していただくため、このような事は行わないでください。

新しい本が入りました!

- | | | |
|---------------|-----------------|---------------|
| 下町ロケット2 | ガウディ計画 | 池井戸 潤 著 |
| 人魚の眠る家 | | 東野 圭吾 著 |
| 図書館大戦争 | | ミハイル・エリザーロフ 著 |
| エコに楽しむお掃除BOOK | 住まいと暮らしの雑誌編集部 編 | |
| いちばんのなかよしさん | | エリック・カール 作・絵 |

※図書館のホームページで蔵書検索ができますので利用してください。

<http://www.library-karuizawa.jp/>

◎児童コーナーの音楽について
1階児童コーナーで流れている音楽に今回、桐原冬夜氏作成の「生録ノスタルジックネイチャー」(軽井沢の自然の音)が加わりました。

※図書館の利用にあたっては公共交通機関の利用をお願いします。

【問い合わせ】

中軽井沢図書館

☎41・0850